

2020年2月19～17日

自民党運動方針案、憲法、日米同盟・米軍・自衛隊、政局

自民、改憲案「国会発議へ尽力」 20年運動方針案に明記

2020/2/18 20:23 (JST)2/18 20:35 (JST)updated 共同通信社

自民党の2020年運動方針の原案が18日、判明した。憲法改正について「改正原案の国会発議に向けた環境を整えるべく力を尽くす」と党の決意を鮮明にした。前提として「国民が判断する材料を示すのは政治の責務だ」とも強調した。憲法を独立した章として前面に打ち出したのは、12年12月の第2次安倍政権発足後、初めて。

党の運動方針案起草委員長を務める山口泰明組織運動本部長が14日、安倍晋三首相と官邸で会談し、調整を図った。党内の了承手続きを経て、3月8日に予定する党大会で採択する。

19年運動方針では前文に簡潔な記述をするのにとどめたが、位置付けを一転させた。

自民20年運動方針原案 憲法改正前面に「幅広い合意形成を図る」

毎日新聞 2020/02/18 22:51

自民党が3月8日の党大会で提案する2020年運動方針の原案が18日判明した。安倍晋三首相（党総裁）の宿願である憲法改正について、「新たな時代にふさわしい憲法へ」と題して他の政策とは別に取り上げ、「憲法改正原案の国会発議に向けた環境を整えるべく力を尽くす」と改憲への決意を明記した。

運動方針原案は「みんなが輝く令和の国づくり」と題し、前文と憲法改正、各種政策などで構成している。

改憲については「未来に向けた国づくりに責任を果たすため憲法改正を目指す」と決意を示し、改憲議論の是非を争点に掲げた昨夏の参院選で『議論を前に進めよ』との国民の強い支持を得た」と強調。衆参両院の憲法審査会で早期に「各党各派の枠を超えた議論」をするよう求め、「各党各派からの意見・提案があれば真剣に検討するなど幅広い合意形成を図る」とした。

政策では、東日本大震災からの復興や全世代型社会保障の実現など11分野を提示。感染が広がる新型コロナウイルスについて、水際対策の徹底や検査・医療提供体制の整備などを盛り込んだ。

さらに「政治を前に進める党活動」として、党勢拡大に向けた活動などを記載。改憲機運を高めるため、「支持層のみならず幅広い層へ憲法論議の必要性を多角的にPRする」と記した。また「衆院議員の任期も後半に入っており、常在戦場を改めて肝に銘じる必要がある」とし、衆院静岡4区補選や東京都などの各知事選で「総力を結集して戦い抜く」とした。【竹内望】

公明憲法調査会、1年10カ月ぶり再開へ 自民案は対象外 慎重姿勢一段と

2020/2/19 2:00 日本経済新聞 電子版

公明党は3月にも党の憲法調査会を開き、憲法改正をめぐる党内論議を1年10カ月ぶりに再開する。野党が求める国民投票時のCM規制について党の考えをまとめるのが目的で、9条への自衛隊明記などを柱とする自民党の改憲案は議題としない。自民党はCM規制をめぐる公明党内の調整に時間がかかれば、具体的な

改憲論議も始めにくくなるとみる。

全国県代表



国民投票時のCM規制について党の考えをまとめる

(8日の党会合であいさつする山口代表) =共同
山口那津男代表は18日の記者会見で「野党側からも問題提起があるなか、党としての考え方をまとめていこうという流れでの発想だ」と述べた。

テレビとラジオに関する現行のCM規制は投票日の14日前から投票日までの期間だけで、インターネットを巡る規定はない。北側一雄憲法調査会長は「いまやネット広告がテレビやラジオを凌駕(りょうが)している。党内で議論しないといけない」と語る。CM規制は立憲民主党や国民民主党が国会の憲法審査会で議論するよう求めている。自公両党は改憲手続きを改める国民投票法改正案の採決を優先すべきだと主張し、与野党が折り合っていない。公明党はいずれCM規制を本格的に議論する必要があるとみて、党内の意見集約を始める。

インターネットまで含めた規制のあり方を議論すれば時間がかかる。衆院憲法審査会が昨秋にドイツなど4カ国を回った欧州視察の団長報告は「各国ともまだ十分な検討が行われていない」と総括しており、海外事例も参考としにくい。

憲法をめぐる公明党の主な考え
平和主義など現行憲法の基本を維持した上で、新しい価値観や課題を踏まえて必要な規定を「加憲」する (19年参院選公約)
多くの国民は自衛隊を違憲とみなしていない。9条への自衛隊明記には慎重(同上)
党の改憲案は「議論が続いているが出すに至っていない」(山口代表)

自民党では公明党の憲法調査会の再開が改憲論議を本格化する足がかりになるとの見方がある一方、「手続き論に時間をかけて改憲の具体論に入るのを遅らせる狙いではないか」との警戒もある。

公明党の憲法調査会は国民投票法改正案を了承した2018年5月を最後に会議を開いていない。19年夏の参院選への影響を考慮し、党内での改憲論議を控えていた。

北側氏は19年秋から憲法調査会の再開に意欲を見せていた。改憲論議を前進させたい自民党と歩調を合わせるため、自民党が掲げる改憲4項目の議論にも前向きだった。ただ党内に慎重論が多く、19年中の再開は見送った。

今回はCM規制に限定する形で議論を再開する。9条への自衛隊明記など自民党が示す4項目の改憲案は対象としない。

安倍晋三首相は自民党総裁任期が切れる21年9月までの改憲実現を目指している。公明党は首相が主張する9条改正に慎重で、

山口氏は「憲法のどこに首相が憲法を發議すると書いてあるのか」とクギを刺す。

中国で発生した新型コロナウイルスによる肺炎への対策として、自民党内の一部では緊急事態条項を新設する改憲論も出ている。山口氏は「まず現行法でできる限りのことをやるのが重要だ」と否定している。

次期衆院選は衆院議員の任期が満了する21年10月までに実施される。公明党は改憲が争点となるのを避けつつ、連立を組む自民党との選挙協力を強める道を探る。

公明・山口氏、稲田氏案を否定 女性議員増の憲法14条改正 産経新聞 2020.2.18 13:21

公明党の山口那津男代表は18日の記者会見で、女性議員の割合増加のため憲法14条を改正するとして自民党の稲田朋美幹事長代行の独自案に否定的見解を示した。法の下での平等を定めた現行14条について「当然、性による平等も含まれている」と述べた。

その上で、基本的人権の尊重を行き渡らせる努力が政治家に求められると述べた。

徴兵制「憲法許容せず」 政府答弁書

産経新聞 2020.2.18 13:18

政府は18日の閣議で、徴兵制導入に関し「平時、有事を問わず、許容されない。社会情勢などの変化により変わるものではない」との答弁書を決定した。苦役からの自由を定めた憲法18条などの趣旨に反するとして、無所属の階猛衆院議員の質問主意書に答えた。

人手不足が指摘される自衛隊員の人材確保策については、予備自衛官の活用や人工知能(AI)などを用いた無人化、省人化を講じる考えを示した。

日米同盟「世界で大きな役割」 安倍首相

時事通信 2020年02月18日 19時54分



米議会「日本研究グループ」訪日議員団の表敬を受け、記念撮影する安倍晋三首相(中央)＝18日午後、首相官邸

安倍晋三首相は18日、来日中の米議会「日本研究グループ」のダイアナ・デゲット下院議員(民主党)らと首相官邸で面会した。首相は、日米安全保障条約の改定から今年で60年となることに触れ、「日米同盟は世界の中で大きな役割を担う希望の同盟となっている」と強調。デゲット氏は「米国は常に日本と共にある」と応じた。

デゲット氏はまた、新型コロナウイルスの集団感染が発生したクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」からの米国人退避をめぐり、日本政府の支援に謝意を伝えた。

首相、日米同盟の意義強調「世界で大きな役割担う」

産経新聞 2020.2.18 21:05

安倍晋三首相は18日、米議会「日本研究グループ」のデゲット下院議員らと官邸で面会し、今年1月に署名60年を迎えた現行の日米安全保障条約の意義を強調した。「日米同盟は世界の中で大きな役割を担う希望の同盟だ」と述べた。同盟強化に向けて協力も求めた。

デゲット氏は「米国は常に日本とともにある」と強調。新型コロナウイルスの感染が広がるクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」からの米国人乗客の退避について、日本側に謝意を伝えた。

しんぶん赤旗 2020年2月19日(水)

米空母艦載機訓練の移転候補地 馬毛島に辺野古予算 買収前に設計を委託 衆院予算委 田村貴昭議員が追及



(写真) 質問する田村貴昭議員＝18日、衆院予算委

米空母艦載機離着陸訓練(FCLP)の移転候補地とされている馬毛島(鹿児島県西之表市)をめぐり、政府が土地の売買契約締結前の2018年度に、地元で隠して約35億円の基本設計を委託していたことが明らかになりました。日本共産党の田村貴昭議員が18日の衆院予算委員会で指摘し、防衛省が認めました。

政府は19年11月、馬毛島の地権者の「タストン・エアポート社」(東京都)から約160億円で土地を買収することで合意しました。

田村氏は、馬毛島の土地買収費用が19、20年度予算に計上されていないと指摘。河野太郎防衛相は「予算の流用により必要な財源を手当てした」と答弁し、買収費用を19年度予算の辺野古新基地建設事業費から支出したとしました。

田村氏は、政府が馬毛島買収について自衛隊施設整備のためと説明していると指摘。「自衛隊基地を造るのになぜ米軍関連経費を使えるのか」と批判し、18年度にも馬毛島のために流用が行われていたと追及しました。

防衛省の中村吉利地方協力局長は、馬毛島に関する設計と各種調査のため、18年度に約34億6700万円を辺野古新基地事業費から流用していたことを明らかにしました。

基本設計は、27・9億円と7・2億円の2件の契約で、昨年3月に業者に委託済みでした。売買契約締結前に設計を始めていたことについて、地元自治体には説明がありませんでした。

田村氏は「地元自治体は何の説明もなく驚いていた。これがまかりとおるならば、国会審議も議決も経ずに流用で何でもできることになる。こうした財政支出は断じて認められない」と批判しました。

しんぶん赤旗 2020年2月18日(火)

米軍機部品落下に抗議 沖縄副知事 事故続発 生命の不安

米軍嘉手納基地(沖縄県嘉手納町など)を12日に離着陸した米海軍FA18戦闘攻撃機の給油口を覆うパネル(カバー)の落下事故を受け、同県の謝花喜一郎副知事は県庁で17日、沖縄防衛局の田中利則局長と外務省沖縄事務所の川村裕・特命全権大使

に抗議しました。

謝花副知事は、先月25日にも沖縄本島東の沖合で米海軍ヘリコプターが墜落するなど、事故が繰り返されていることを指摘。「米軍の安全管理体制に疑念を抱かざるを得ない」と強調し、「県民に、平穏な日常生活や生命に対する不安を与える」と訴えました。

米軍は落下場所を把握していないとしています。要請文は、落下場所など事故の状況説明や原因究明、再発防止策等に万全を期すことを求めています。

謝花副知事は、米軍が事故発生当日に落下を確認していたにもかかわらず、翌日の夕刻まで県に知らせなかったことも批判。迅速な通報を米軍に働きかけるよう要求しました。

田中局長は「米側に、速やかな情報提供が実施されるよう申し入れている」と述べました。謝花副知事は、事故を再び起こさないために重く受け止めることを求めました。

内閣支持率じわり低下、危機感募る政府・与党

読売新聞 2020/02/17 23:56

安倍内閣の支持率がじわりと低下し、政府・与党が危機感を募らせている。国内での新型コロナウイルスの感染拡大への対応や、首相の国会発言などが要因とみられている。野党は追及姿勢を強めている。

「我々はさらに緊張感を持って対応していきたい。努力することで（下落を）挽回することが出来る」

自民党の二階幹事長は17日の記者会見でこう述べ、政府・与党が連携して、直面する多くの課題に取り組む必要性を強調した。

読売新聞社が14～16日に実施した全国世論調査によると、安倍内閣の支持率は47%で、1月の前回調査（52%）から5ポイント下がった。新型コロナウイルスを巡る政府の対応を「評価しない」との回答も52%に上った。

政府は、診療や相談体制を拡充する方針を打ち出し、首相が前面に出て対応に当たるなど巻き返しに躍起だ。岸田政調会長は17日の記者会見で「一つ一つの対策をしっかりと行わなければならない」と語った。対応を誤れば政権には打撃となりかねないだけに、自民党内からも「政府は『たいしたことはない』と高をくくっていたのではないか」（中堅）と批判の声も上がる。

首相が国会で野党に対し挑発的な発言を繰り返したことも支持率低下の原因とみられている。菅官房長官は17日の記者会見で、「結果を謙虚に受け止めて、今後も国民の皆さんの声にしっかり耳を傾けながら取り組んでいきたい」と述べた。

一方、立憲民主党の福山幹事長は同日、国会内で記者団に「桜を見る会（問題）のみならず、他の不祥事案件も含めて説明責任を全く果たさない態度に対し、国民があきれ、怒り出したということだ」と述べた。

さらに揺らいだ首相答弁の信頼性 野党「作り話では」

朝日新聞デジタル三輪さち子 2020年2月18日 21時44分



衆院予算委で、立憲民主党の辻元清美氏の質問に答弁する安倍晋三首相=2020年2月17日午前11時21分、岩下

毅撮影

「桜を見る会」前日の夕食会をめぐる安倍晋三首相の国会答弁の信頼性が18日、さらに揺らいだ。答弁が会場のホテルに否定されており、自民党議員による首相事務所への聞き取り調査でも、問題となった一部の文言が確認できなかった。野党は書面で答えるよう首相に求めるが、政府・与党は応じない方針だ。

野党議員が17日の衆院予算委員会で、2013、14、16年に夕食会が開かれた「ANA インターコンチネンタルホテル東京」に問い合わせた内容をもとに追及。首相はホテルの領収書の「宛名は空欄」とするが、ホテル側は空欄での発行は「ない」、明細書はホテルから受け取っていない」との答弁もあったが、発行しなかったことは「ない」だったと指摘した。

一方、首相は、自らの事務所がホテル側から聞き取った内容は「（野党議員には）あくまで一般論で答えた。個別の案件については営業の秘密に関わるため、回答には含まれていない」だったと答弁した。

だが、17日夜、ホテル側は朝日新聞の取材に対し、「『個別の案件については営業の秘密にかかわるため、回答に含まれない』と申し上げた事実はありません」と返答。例外があるかのような答弁の正当性が問われる事態となった。

立憲民主党など野党4党は18日、首相側がホテルに照会した結果を書面で回答するよう与党側に要求。与野党は折り合わず、立憲などは午前の同委を欠席した。

自民党は野党の審議復帰に向けた対応として、ホテルに照会を行った首相の事務所に聞き取り調査を実施。午後の同委理事会で結果を野党側に伝えた。示されたのは「一般論で答えたものであり、個別の案件については回答に含まれていない」というもの。首相が答弁で触れる一方、ホテルが否定した「営業の秘密にかかわる」とのくだりは存在していなかった。

野党は同委の審議に復帰。「営業の秘密」が含まれていないことから、質疑では「首相の作り話ではないか」と指摘した。この日は首相出席が予定されていなかったため、菅義偉官房長官が「全体として同じことではないか」といった答弁を続けた。

首相官邸で記者団に問いかけられた首相は「すでに国会で答弁した通りだ」と述べるにとどめた。（三輪さち子）

ホテルの書面ないと「首相は負け」 元裁判官が見る答弁

朝日新聞デジタル 2020年2月18日 15時59分

「桜を見る会」夕食会首相答弁とホテル見解の食い違い

これまでの首相の答弁	辻元清美氏に対するホテルの回答（メールを公開）
明細書はホテルから受け取っていない	明細書（主催者に請求）を発行しなかったことはない
領収書はホテル側が発行。宛名は空欄	宛名を空欄のまま発行することはない
主催は安倍後援会だが、ホテル側への支払いは、契約主体である参加者個人	ホテル主催の宴席を除いて、代金は主催者からまとめてお支払い頂く

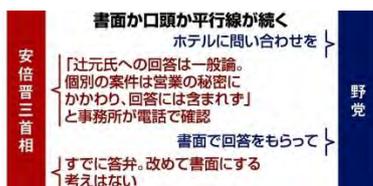
「桜を見る会」夕食会首相答弁

とホテル見解の食い違い

「桜を見る会」の前日に開かれた夕食会をめぐる、安倍晋三首相は17日の衆院予算委員会で野党から、会場となったホテルへ

の照会結果を書面で示すよう求められた。野党がメールで回答されたホテルの見解を書面として突きつける一方、首相は電話で聞いたとする内容を口頭で答えて否定したからだ。首相の答弁姿勢について、元民事裁判官の森野俊彦弁護士が朝日新聞の取材に電話で応じた。

〈元福岡高裁部総括判事の森野弁護士の話〉 ホテル側から辻元清美氏への書面での回答が示された。首相であろうが自民党総裁であろうが、口頭で反論するだけでは、辻元氏の照会の信用性を覆せない。辻元氏とホテル側のやりとりについて、安倍晋三首相が改めてホテル側に書面で回答をもらい反論する必要がある。それが一般的な法の世界での事実認定のルールだ。



首相は（事務所がホテル側から）電話で聞き取ったと答弁し、辻元氏への回答を「あくまで一般論」と退けたが、主張の仕方として不十分だ。裁判で事実認定を争う状況だったら、首相は負ける。

うやむやにしようとする首相の姿勢は、森友・加計（かけ）学園問題でも同じだった。裁判で勝ち負けを争って、首相が政治的な不利益を被ることもないので、今回も水掛け論に終始させよう、という態度がありありと見える。

ANA ホテル「申し上げた事実はない」 首相答弁を否定

朝日新聞デジタル相原亮 2020年2月17日 23時18分



衆院予算委で、立憲民主党の辻元清美氏の質問に答弁する安倍晋三首相=2020年2月17日午前11時21分、岩下毅撮影



「桜を見る会」の前日に開かれた夕食会をめぐる安倍晋三首相の答弁に関して、「ANA インターコンチネンタルホテル東京」の広報担当者が17日夜、朝日新聞の質問に回答した。野党が示したANAホテルの見解について、首相は同日の衆院予算委員会でホテルへの照会結果として「個別の案件については営業の秘密にかかわるため、回答に含まれない」と答弁し、夕食会が見解の対象外とする見方を示したが、ANAホテルはこの部分を「申し上げた事実はありません」と否定した。

朝日新聞の取材にメールで答えた。野党が示した「証拠」に対する首相の反論を、当事者であるホテル側が否定したことで、首相答弁の正当性が大きく揺らいだ。

同委では、立憲民主党の辻元清...

残り：326文字／全文：623文字

「ANA ホテルもう使わない」自民恨み節 野党「敬服」

朝日新聞デジタル 2020年2月18日 11時39分



ANA インターコンチネンタルホテル東京

「桜を見る会」前日の夕食会をめぐる安倍晋三首相の国会答弁と会場のホテル側の説明が食い違っている問題で、首相答弁内容の一部を否定したANAインターコンチネンタルホテル東京（東京・赤坂）の姿勢に対し、与野党幹部らが様々な反応を見せている。野党からホテルの対応を評価する声上がる一方、政府・自民党からは恨み節も漏れる。

野党統一会派の小川淳也氏（無所属）は18日、自らのツイッターに「忖度（そんたく）まん延症候群のような日本列島にあって、ANAインターコンチネンタルホテル東京の存在は特別にキラリと光る。真実を毅然（きぜん）といい放つ姿勢に敬服」と投稿。共産党の田村智子政策委員長は「ANAホテルの矜持（きょうじ）を、官僚も自民党も正面から受け止めてほしい」、同党の宮本徹衆院議員も「誰もが総理を守るために口裏を合わせてくれるわけではないのです」とつぶやいた。

立憲民主党の安住淳国会対策委員長は記者団に対し、「第三者のANAホテルが答えを出してくれた。『総理、あなたが言っているのはどうなんですか』ということに答えないと（国会の）質疑はできない」と語った。多くの野党は首相が書面で回答を寄せないことに反発し、この日の衆院予算委員会を欠席した。

これに対し、菅義偉官房長官は18日の記者会見で「総理が国会で答弁した通り」と強調。野党が要求する書面での回答も「国会で答弁することは議事録に残る」として、後ろ向きな姿勢を示した。自民の二階俊博幹事長は会見で「野党の対応に私が論評することはありません。新たな議論を呼ぶようなことに私が乗るわけにはいかない。野党は野党です」と述べるにとどめ、評価を避けた。

ただ、首相側近は「なんで（ANAホテルは）回答を出したんだろう」と困惑し、自民党幹部の一人は「もうANAホテルを使うのはやめよう」。同党ベテランは「ANAホテルは外資系だからかな。

（対応が）スッキリしている」と述べ、忖度のない対応だと感想を漏らした。

与党、衆院予算委審議強行 野党欠席「営業秘密」首相答弁に猛反発

毎日新聞 2020年2月18日 11時32分（最終更新 2月18日 11時45分）

「桜を見る会」前日に安倍晋三首相後援会が主催した前夜祭をめぐり、会場だったホテルが17日の首相答弁の一部を否定したことに、立憲民主党などの野党は猛反発した。野党は首相側に書面での回答を要求して18日午前の衆院予算委員会を欠席。与党

は主要野党不在のまま予算委の審議を強行した。

立憲の安住淳国対委員長は、国会内で記者団に対し「ホテル側が営業の秘密だから回答できない、という首相の話はうそだとはっきりした。こうなれば首相が、今まで言ってきた中身を書面で立証しなければならない」と批判。首相側から回答があるまで審議に応じない構えだ。

審議に先立つ衆院予算委理事会で、野党が委員会としてホテル側に問い合わせるように提案したが、与党側は「民間企業に対しては慎重であるべきだ」と拒否した。自民、公明両党と日本維新の会は審議に出席した。

菅義偉官房長官は 18 日午前の記者会見で、「首相の事務所がホテルに確認し、首相が国会で答弁した。議事録に残るので、責任を持って答弁されていると思う」と強調した。ただ、首相答弁とホテル側の主張の食い違いについては「承知していない」とした。

17 日の衆院予算委では、過去に前夜祭会場になった ANA インターコンチネンタルホテル東京（東京都港区）が「明細書を主催者に発行しないケースはない」などと回答したことに基づき、野党が追及した。これに対し首相は「ホテルに確認したところ（野党に対する）回答は一般論で、個別の案件は営業の秘密に関わるため含まれない」と反論した。

だが 17 日夜、ホテル側は毎日新聞の取材に対して『「個別の案件は営業の秘密に関わる」と申し上げた事実はない」「主催者に明細書を提示しないケースはなく、例外はない」と電子メールで回答。首相の答弁を一部否定した。【野間口陽】

首相の「前夜祭」答弁に野党猛反発「書面で立証を」 野党欠席のまま予算委審議始まる

毎日新聞 2020 年 2 月 18 日 09 時 57 分(最終更新 2 月 18 日 11 時 43 分)



「桜を見る会」前夜祭を巡る明細書などの問題

でホテル側の主張と前日の安倍晋三首相の答弁の違いについての政府、自民党の対応に対し野党議員が抗議のため欠席したまま開会した衆院予算委員会＝国会内で 2020 年 2 月 18 日午前 10 時、川田雅浩撮影

立憲民主党などの野党は 18 日、「桜を見る会」前日に安倍晋三首相の後援会が主催した「前夜祭」をめぐる、会場になったホテル側の説明と 17 日の首相答弁が食い違っていることに猛反発した。立憲の安住淳国対委員長は、国会内で記者団に「ホテル側が営業の秘密だから回答できない、という首相の話はうそだとはっきりした。こうなれば首相が、今まで言ってきた中身を書面で立証しなければならない」と指摘。首相側から回答があるまで、野党は衆院予算委員会の審議に応じない構えだ。

一方、与党は立憲などの野党欠席のまま、18 日午前の予算委で審議を始めた。菅義偉官房長官は記者会見で「首相が昨日、国

会で答弁した通りだ」と述べるにとどめた。

17 日の衆院予算委では、過去に前夜祭の会場となった ANA インターコンチネンタルホテル東京（東京都港区）が「明細書を主催者に発行しないケースはない」などと回答したことを基に、野党が追及。これに対し、首相は「ホテルに確認したところ（野党への）回答は一般論で、個別の案件は営業の秘密に関わるため含まれない」と反論した。

しかし 17 日夜、ホテル側は毎日新聞の取材に対して『「個別の案件は営業の秘密に関わる」と申し上げた事実はない」「主催者に明細書を提示しないケースはなく、例外はない」と電子メールで回答。首相の答弁を一部否定した。【野間口陽】

桜懇親会 書面で回答要求 首相答弁「うそ」と野党 審議応じず

東京新聞 2020 年 2 月 18 日 夕刊

立憲民主党など野党三党の国対委員長は十八日午前、国会内で会談し、安倍晋三首相主催の「桜を見る会」を巡り、前夜の地元支持者との懇親会に関する首相答弁に虚偽があったとの認識で一致した。首相が書面で回答しない限り、衆院予算委員会の審議に応じない方針を決めた。これを受け、衆院予算委は約一時間遅れて開会し、主要野党欠席のまま質疑を行った。（清水俊介）

立憲の安住淳国対委員長は会談後、首相答弁について記者団に「うそだとはっきりした」と反発。「首相が今まで言ってきた中身を立証しなければいけない。書面で回答をもらうまで質疑を送る」と述べた。

これに対し、菅義偉（すがよしひで）官房長官は記者会見で「国会で答弁したことが議事録に残る」と書面での回答に否定的な考えを示した。懇親会を巡る首相答弁と会場ホテル側の説明の食い違いについては「首相の事務所がホテルに確認した上で答弁している」と語った。

首相は十七日の衆院予算委で、ホテル側がパーティーの際には例外なく見積書や請求明細書を主催者に提示すると立憲の辻元清美氏に文書で回答したことに反論し、事務所は明細書の発行は受けていないと重ねて説明していた。

首相は事務所を通じてホテル側に電話で確認した内容として「（辻元氏には）一般論で答え、個別の案件は営業の秘密に関わるため回答に含まれていないとのことだ」と主張した。ホテル側は本紙の取材に「（首相側に）例外があったとは答えていない」と電子メールで回答していた。

首相は「上様の可能性」 ホテルは「宛名ない領収書は発行しない」 桜懇親会

東京新聞 2020 年 2 月 18 日 朝刊

安倍晋三首相は十七日の衆院予算委員会で「桜を見る会」前夜の支援者向け懇親会を巡り、会場のホテルが、パーティーの主催者には明細書を発行すると野党の質問に回答したことについて「あくまで一般論で答え、個別の案件は営業の秘密に関わるため回答に含まれていないとのことだ。私の事務所の職員は明細書の発行は受けていない」と述べ、野党が指摘した従来答弁との矛盾を否定した。首相の事務所が電話でホテル側に確認したと説明した。（妹尾聡太）

【関連記事】首相のヤジ「意味のない質問だよ」 本当に反省したのか<社説>

【関連記事】内閣支持率 41%に急落 「桜の説明不十分」84%

【関連記事】なぜやまめ国会のヤジ 首相は謝罪だけ 市民なら警察が排除

首相答弁について、ホテル側は本紙の取材に対し、「(首相側)一般論として答えた」と説明したが、例外があったとは答えていない。主催者に明細書を提示しないケースはなく例外はない」と電子メールで回答した。

この日の質疑で、立憲民主党の辻元清美氏は二〇一三、一四、一六の各年の懇親会場となったANAインターコンチネンタルホテル東京に、一三年以降の七年間に同ホテルで開かれたパーティー・宴席について質問し、電子メールで回答があったと紹介した。

メールの文面によると、ホテル側は(1)パーティー主催者には明細書を発行する(2)金額を手書きし、宛名を空欄にした領収書は発行しない(3)ホテル主催でない数百人規模の宴会で、参加者個人から会費形式で代金は受け取らない。主催者がまとめて支払う(4)主催者が政治家や関連団体である場合に、これらの対応を変えたことはない」と答えた。

首相は明細書の受け取りを否定し、これまで空欄と説明してきた領収書の宛名を「上様としていた可能性はある」と説明。費用は事務所職員が集金する形で、参加者からホテルに支払ったとの従来の説明を繰り返した。ホテル側の回答について「書面にする考えはない」とも語った。

森雅子法相は、黒川弘務東京高検検事長の定年を半年間延長した一月末の閣議決定を巡り、従来の法解釈を変更した時期は一月だと説明した。

しんぶん赤旗 2020年2月19日(水)

首相「虚偽答弁」徹底追及へ 「桜を見る会」野党、書面提示迫る



(写真) 衆院予算委員会理事会。右列

手前から3人目は藤野保史議員＝18日、国会内

「桜を見る会」の前夜祭をめぐる安倍晋三首相が3カ月にわたり国会にウソをついてきたのではないかと。日本共産党と、立憲民主党、国民民主党などの共同会派は18日、「朝日」「毎日」が同日付で、前夜祭の会場となったホテル側が「営業秘密とは言っていない」と回答したとの報道をうけ、安倍首相の虚偽答弁の疑いが濃厚になったとの認識で一致。徹底して追及する方針を確認し、衆院予算委員会でたたきつけた。

立憲民主党の辻元清美議員がホテル側に求めた領収書の発行などの質問への回答に対し、17日の衆院予算委員会で安倍首相はホテル側への聞き取りを根拠に「辻元議員にはあくまでも一般論で答えたもので、営業の秘密にかかわるため回答には含まれていない」と否定する答弁をしました。ところがメディアの取材に

対しホテル側が『「営業の秘密」とは申し上げた事実はない』と回答し、安倍首相の答弁を否定したと「朝日」「毎日」が報じています。

野党側は、安倍首相に対し、答弁の根拠となったホテル側とのやりとりについて、どういう質問をし、誰からどういう回答を得たのかなどを書面で示すことが審議の前提だと与党側に迫りました。

これに対し、自民党の筆頭理事が、安倍事務所への「聞き取り」内容を衆院予算委理事会に報告。一時止まっていた予算委員会の審議が再開しました。

日本共産党の穀田恵二国対委員長は「安倍首相が3カ月間、国会にウソをついてきたのではないかと」という問題だ。首相には虚偽答弁の疑いを晴らす責任があるとして、ホテル側とのやりとりを書面で示せと求めてきた。重大な問題として徹底して追及する」と語りました。

しんぶん赤旗 2020年2月19日(水)

首相の言い分 ANA側回答で総破綻 「桜」前夜祭 虚偽答弁濃厚に

首相主催の「桜を見る会」の前夜祭の会場となったANAインターコンチネンタルホテル東京が、17日の衆院予算委員会での安倍晋三首相の答弁内容を否定したとの報道で、安倍首相が国会で虚偽答弁を繰り返してきた疑いが強まりました。野党側は18日、安倍首相の答弁とホテル側の回答のくいちがいを説明するよう徹底して追及しました。(佐藤高志)

野党が主張の根拠としたホテル回答	主催者に発行しないケースはない	見積書・請求明細	事務所に明細書はもらっていない	首相答弁
	宛名空欄では発行せず	領収書	ホテルは宛名なしで発行。「上様」で発行した可能性	
	主催者からまとめて支払ってもらう (政治家だから対応を変えたことはない)	会費	ホテルとの契約主体は参加者個人だ	
		その他	個別の案件は回答に含まれていないとホテルに確認した	

答弁を二重に否定

ANAホテルは、2013年、14年、16年に「桜を見る会」の前夜祭の会場となりました。

安倍首相は前夜祭について、これまで「ホテル側から明細書の提示はなかった」として、詳細については一切明らかにしてきませんでした。

これに対し、立憲民主党の辻元清美議員は17日の衆院予算委員会で、ANAホテルに問い合わせたところ「見積書や請求明細書を主催者側に発行しないケースはない」などと書面で回答してきた(表)として、「首相の答弁が事実と違う」と追及。安倍首相は「ホテルに確認したところ、『辻元議員にはあくまでも一般論で答えたもので、個別案件については営業の秘密にかかわるため回答には含まれていない』ということだ」と述べました。

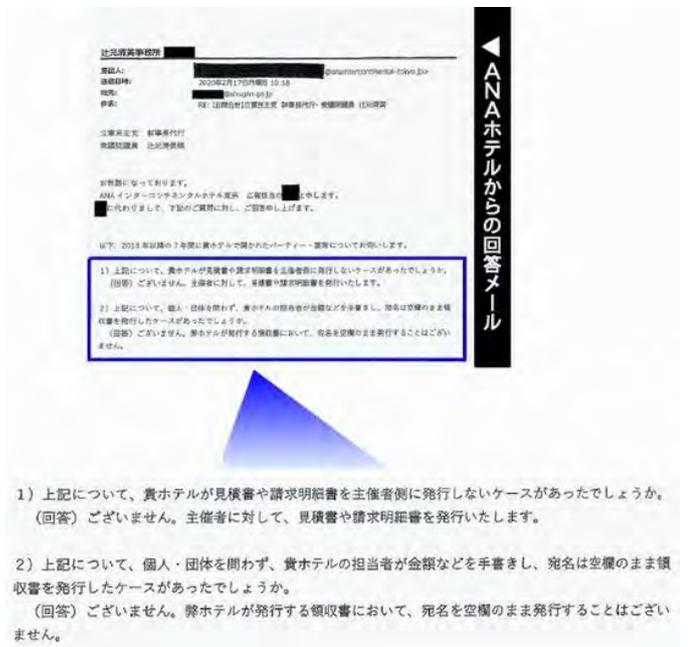
ところが、ANAホテルは17日の衆院予算委後、『「個別の案件については、営業の秘密にかかわるため回答に含まれていない」と申し上げた事実はない』と、メールで複数のメディアに対し回答したことが報じられました。安倍首相の答弁を明確に否定したのです。

さらに、報道では、ANAホテルは「弊ホテルとしては、主催

者に対して明細書を提示しないケースはないため、例外はない」と改めて主張したとされています。辻元氏に示した回答を補強する形で、安倍首相の答弁を否定しました。

そもそもホテル側から明細書は出されなかったという安倍首相の答弁を否定したうえで、17日の安倍首相の答弁も否定したという点で二重に重い指摘です。

野党指摘を裏付け



(写真) 立民の辻元清美衆院議員に寄せられたANAインターコンチネンタルホテル東京からのメールによる回答(辻元議員提供、一部加工)

前夜祭は、安倍後援会が主催しながら、政治資金収支報告書に収支が一切記載されていません。

このため、野党は、政治資金規正法に反すると追及。安倍首相は、ホテルが800人規模の参加者と個別に契約を結んでおり、安倍事務所には収支が発生していないという不自然な主張で、政治資金規正法には違反しないと繰り返し答弁してきました。

しかし、この安倍首相の説明も虚偽の疑いが強まっています。

ANAホテルの辻元氏への回答では、「領収書において、宛名を空欄のまま発行することはない」「代金は主催者からまとめて支払ってもらう」と証言しています。野党は当初から、800人規模のパーティーで、ホテルが参加者と個別に契約するなどあり得ないと指摘してきましたが、ANAホテルの証言は、その野党の指摘を裏付けるものです。

ANAホテルは、「主催者が政治家および政治家関連の団体であることから、対応を変えたことはあるか」との質問にも、明確に「ない」と答えており、安倍後援会や安倍事務所だけが例外にはならないことも明らかです。

ANAホテルの証言が事実なら、安倍首相の政治資金規正法違反の疑いはいっそう濃厚になります。

ウソで審議できず

安倍首相は、「桜を見る会」の私物化を追及されるたびに、すり替えや繰り返しの答弁でごまかし、野党議員を攻撃する手法を繰り返してきました。それが、国会審議を荒れたものに変え、時間を浪費させることにつながってきました。

17日の衆院予算委では、野党がANAホテル側の回答を書面で示すよう求めても、安倍首相は「私が話しているのは真実。それを信じてもらえないということになれば、予算委員会が成立しない」「いっかげんだと決めつけるのなら、コミュニケーションはみなさんとは成立しない」などと強い口調で野党を攻撃。ホテルに明細書を再発行してもらえば疑惑は簡単にはらせるのに、そのようなそぶりは一切示してきませんでした。

しかし、安倍首相のごまかしは、もはや通用しません。ANAホテルの証言は、安倍首相のウソを正面から突いています。

行政府の最高責任者である安倍首相が国会でウソをついたということになれば極めて深刻な事態です。誰も安倍首相の言葉を信じることはできなくなり、国会審議は成り立ちません。安倍首相に納得のいく説明を求めるのは、与野党を超えた国会議員の責務です。

首相も議員も辞めるべき事態 神戸学院大学大学院教授 上脇博之さん



数百人参加の宴会の場合、その主催者と契約し、主催者から料金を受け取るというのは高級ホテルの常識であり、「ANAインターコンチネンタルホテル東京」はその常識どおりに回答したにすぎません。安倍事務所は「前夜祭」の支払いに関与していないという安倍首相の主張こそ非常識です。

普通、疑惑を晴らせる有利な証拠があるなら率先してその証拠を提出するはずなのに、安倍首相はそれさえ拒否してきました。しかし、18日付の「朝日」「毎日」が報じたホテル側の回答により、辻元議員への17日の安倍首相答弁のウソが明らかになったことで、「前夜祭」の収支を安倍後援会の政治資金収支報告書に記載しなかった政治資金規正法違反はいっそう濃厚になりました。

あとは、(1)安倍事務所の支払額は幾らだったのか(2)参加者の支払額よりも高価な飲食が提供され、安倍後援会が公職選挙法の禁止する供応=有権者への寄付を行ったのか(3)ホテル側が超破格の値引きをして政治資金規正法違反の企業献金が安倍後援会になされたのか、それとも参加費では不足する分を安倍事務所側が補填(ほてん)していたのか—との疑惑に論点は移っていきます。そのためにも、まずはホテル側明細書の控えの写しなどを安倍首相側に提出させるべきで、野党は追及の手を緩めてはなりません。

「前夜祭」の違法行為に安倍事務所が関与している以上、安倍首相本人が責任をとるしかありません。まず、安倍氏が内閣総理大臣としての答弁でウソを言った以上、それだけでも首相を辞めるべき重大問題です。また、公選法や政治資金規正法への違反が具体的に明らかとなれば、法令を順守すべき行政の長が率先して違法行為を行ったことになり、首相どころか国会議員も辞めなければならない重大事態です。

(聞き手・林信誠)

しんぶん赤旗 2020年2月18日(火)

安倍首相 ヤジ「おわび」 国会審議否定は反省なし 衆院予算委

安倍晋三首相は17日の衆院予算委員会で、野党議員の質問直後に「意味のない質問だ」とヤジを飛ばした問題について「不規則な発言をしたことをおわびする」と述べましたが、国会審議を否定した暴言であることへの反省はなく、首相主催の「桜を見る会」の前夜祭開催問題でも従来と同じ答弁を繰り返しました。日本共産党の小池晃書記局長は「説明になっていない」と批判しました。



(写真) 謝罪する安倍晋三首相=17日、衆院予算委

「桜」前夜祭会場ホテル回答
首相答弁と矛盾 野党追及

立憲民主党などの共同会派の辻元清美議員は、「桜を見る会」の前夜祭について、会場となったANAインターコンチネンタルホテル東京が安倍首相の国会答弁と矛盾する回答をしたことを提示しました。それによれば、2013年、14年、16年に前夜祭の会場となったANAホテルに13年以降の7年間に開かれたパーティー・宴席について問い合わせたところ、ホテル側は「主催者に対して、見積書や請求明細書を発行した」「領収書において、宛名を空欄のまま発行することはない」「代金は主催者からまとめて支払ってもらう」「主催者が政治家および政治家関連の団体であることから、対応を変えたことはない」と回答。辻元氏は「国会で真実と異なる答弁を繰り返し、さらに政治資金規正法違反の疑いが濃厚になった」とただしました。

安倍首相は「全日空側にわれわれも確かめさせてもらいたい」と答弁。辻元氏に続いて質問に立った共同会派の小川淳也議員に、安倍首相は「私の事務所が全日空ホテルに確認したところ、『辻元議員にはあくまで一般論で答えたもので、個別案件については営業の秘密にかかわるため回答には含まれていない』ということだ」と述べ、前夜祭はホテル側の回答には含まれていないと主張。辻元氏の指摘との食い違いがあらわになりました。

小川氏は、辻元氏の問い合わせにホテル側は書面での質問を求め、書面で回答していることを指摘。安倍首相の“説明”に納得せず、ホテル側の回答を文書で得よう求めましたが、安倍首相は「改めて書面にする考えはない」と拒否。共同会派の奥野総一郎、山井和則両議員もホテル側の回答を文書で示すよう求めましたが、安倍首相が同じ答弁を繰り返したため、委員会は一時中断しました。

首相らパーティー 利益率9割超 低い購入者公開率 検証難しく

東京新聞 2020年2月17日 朝刊

安倍首相と閣僚が開いた 利益率9割超の政治資金パーティー			
氏名	資金管理団体	件数	収入(万円)
安倍晋三	晋和会	3	6979
麻生太郎	素准(そわい)会	1	6165
菅 義偉	横浜政経懇話会	1	714
西村康稔	総合政策研究会	4	3831
武田良太	武田良太政経研究会	1	940
梶山弘志	益習会	1	2769

2018年分の資金管理団体の政治資金収支報告書より。
収入は千の位を切り捨て。敬称略

安倍晋三首相と現閣僚全19人のうち16人が2018年、少なくとも計72回の政治資金パーティーを開き、うち首相を含む6人、11回のパーティーの利益率が9割を超えていたことが本紙の調査で分かった。政治家の大きな収入源になっているにもかかわらず、11回のパーティーでは購入者の大半が明らかにされていないなど、不透明な実態が浮き彫りになった。(中山岳)

政治資金パーティーは政治資金を集める目的で開かれ、原則として政治団体が主催。政治資金規正法は、収入が一千万円以上のものを「特定パーティー」と定め開催日や場所、収支の公表を求めている。本紙は政治団体の中でも、会計規模が大きい特定パーティーなどを開いている資金管理団体に絞り、首相と閣僚の一八年分収支報告書を調べた。

安倍首相の資金管理団体「晋和会」は一八年、東京都内のホテルで三回、「安倍晋三後援会朝食会」を開いた。各回、パーティー券を三百～四百八人が購入し、計六千九百七十九万円の収入があった。ここから会場代などの経費計五百四十八万円を差し引くと六千四百三十一万円になり、利益率は三回とも九割超だった。

同法はパーティー券購入者の公開基準を二十万円超と規定。晋和会の収支報告書に記載があったのは、日本医師連盟(三回で計三百万円)、富士フィルム(同百五十万円)、製薬産業政治連盟(同百二十万円)の三団体だけで、公開率(金額ベース)は各回7～9%にとどまった。

他に利益率九割超のパーティーを開いたのは、麻生太郎財務相、菅義偉官房長官、西村康稔経済再生担当相、武田良太国家公安委員長、梶山弘志経済産業相の五人。公開率(同)は菅、梶山、武田の三氏が0%、西村氏が0～4%、麻生氏が11%だった。

パーティー券は一人二万円が相場とされ、献金(寄付)が禁止されている、国の補助金を受けている企業や外国人も購入できる。公開基準も献金の五万円超に比べてはるかに甘く、「事実上の献金なのに透明度が低い」といった批判が絶えない。日本大の岩井奉信(ともあき)教授(政治学)は「政治資金パーティーは参加者数なども検証できず、政治家の資金集めの抜け道になっている。少なくとも献金と同じように、五万円超のパーティー券購入者は公開すべきだ」と話している。

政府が黒川氏巡り答弁書 検事総長任命は可能 野党批判

東京新聞 2020年2月19日 朝刊



政府は十八日の閣議で、定年を半年延長した黒川弘務東京高検

検事長（63）＝写真＝について、検察トップの検事総長に任命することは可能だとする答弁書を決定した。黒川氏が安倍政権に近いとされることを踏まえ、国民民主党の榛葉賀津也参院幹事長は会見で「国民や立法府から疑念を持たれないよう、よくよく注意しなければならない。グレーだと思う」と批判した。

検察庁法は検察官の定年を検事総長は六十五歳、それ以外は六十三歳とし、定年延長は規定していない。検事長の勤務延長の前例がない中、政府は定年を巡る従来の法解釈を先月に変更したと説明。国家公務員法の規定を適用し、黒川氏の定年延長を先月三十一日に閣議決定した。野党は、黒川氏を検事総長に起用するための恣意（しい）的な対応との見方を強めている。

答弁書は、検察庁法や国家公務員法の規定に合致した日本国籍保有者であれば「六十五歳に達していない限り、検事総長に任命することは可能」とした。国民の奥野総一郎衆院議員による「黒川氏の検事総長任命は検察庁法上、可能か」との質問主意書に答えた。

榛葉氏は、黒川氏の定年延長に関し「三権分立は大事だ。司法の重要なポジションを占める方であり、『李下（りか）に冠を正さず』という行動が大事なのではないか」と指摘した。

対策会議休み新年会 衆院予算委 小泉氏、認める

東京新聞 2020年2月19日 朝刊



小泉進次郎環境相（写真、衆院神奈川11区）が、十六日に首相官邸で開かれた新型コロナウイルス感染症対策本部の会議を欠席し、地元後援会の新年会に出席していた。十八日の衆院予算委員会で、共産党の宮本徹氏の質問に「おっしゃる通りだ」と事実関係を認めた。

小泉氏は、代理として八木哲也環境政務官が出席したと説明。「政府の危機管理に踏まえるべきルールにのっとった対応だ。副大臣や政務官と情報共有もしており、危機管理は万全だ」と釈明した。

対策本部は、安倍晋三首相が本部長で、全閣僚がメンバーになっている。十六日は午後四時から開かれた。

宮本氏は予算委で「新型コロナウイルス対策より後援会行事を優先したのか。政府をあげて一生懸命やっているときに、士気に関わる」と批判した。（横山大輔）

しんぶん赤旗 2020年2月18日（火）

GDP 年率6.3%減 10～12月期 5四半期ぶりマイナス

内閣府が17日発表した2019年10～12月期の国内総生産（GDP、季節調整済み）速報値は、物価変動の影響を除いた実質で前期比1.6%減、同じペースの下落が1年続いた場合の年率換算で6.3%減と、大幅な落ち込みとなりました。安倍晋三内閣が強行した消費税率10%への増税が家計と日本経済を直撃。内需を押し下げ5四半期ぶりのマイナス成長でした。

個人消費は2.9%減となりました。10～12月期は、クリスマス商戦や年末商戦の時期と重なったにもかかわらず、大幅な落ち込みでした。キャッシュレス決済へのポイント還元など政府は増税対策を実施しました。しかし、大幅な落ち込みを回避することができませんでした。

経済をけん引する設備投資は、3.7%減と3四半期ぶりのマイナスでした。生産用機械をはじめ製造業を中心に息切れがみられました。住宅投資は増税後の新規着工件数の低下が響き2.7%減でした。

輸出は中国経済の減速などから0.1%減と2期連続のマイナス。輸入も内需や生産の弱さを反映し、2.6%減少しました。

物価変動の影響を反映し、生活実感に近い名目GDPは1.2%減、年率4.9%減でした。

しんぶん赤旗 2020年2月18日（火）

小池書記局長が会見 GDP大幅減 消費税増税が原因 5%への緊急減税とくらし応援の「大胆な対策」を



（写真）記者会見する小池晃書記局長＝17日、国会内

国会内

日本共産党の小池晃書記局長は17日、国会内で記者会見し、昨年10～12月期の実質国内総生産（GDP）の速報値が前期比マイナス1.6%、年率換算でマイナス6.3%の大幅減少となったのは昨年10月の消費税増税が原因だと指摘し、増税で景気悪化した以上、「消費税の5%への減税とともに、社会保障充実や賃上げ、子育て支援など暮らし応援の政治に切り替えることを強く求めたい」と主張しました。

小池氏は、民間シンクタンクの予測を大幅に超える悪化だとし、「このままでは国民の暮らしは困難になり、日本は大不況に陥る」と強調。昨年1～3月期のGDPが前期比年率換算でプラス2.6%、4～6月期は同プラス1.9%、7～9月期は同プラス0.5%とだんだん下降し、消費税増税後の10～12月期には前期比マイナス1.6%となったことを示し、「わが党は景気下降局面での増税の中止を求めたが、耳を貸さずに強行した。安倍政権の大失政だ」と批判しました。

そして、「安倍晋三首相が同日の衆院予算委員会で、GDP減の原因は「暖冬と台風の影響」などとして消費税増税の影響を認めようとしなかったが、増税が決定的な悪影響を与えたことは間違いない」と指摘しました。

「桜」疑惑 首相答弁 「説明になっていない」

小池氏は、衆院予算委員会で立憲民主党の辻元清美議員らが「桜を見る会」前日に開かれてきた前夜祭にかかわるANAインターコンチネンタルホテル東京の回答を示して追及したのに対して、安倍晋三首相が辻元氏へのホテル側回答について「あくまで一般論で答えたもので、個別の事案は回答には含まれていない」と答弁したことについて、「これでは説明になっていない」と批判しました。

小池氏は、辻元氏の四つの質問にホテル側がすべて「ございません」などと回答していることに触れ、「ホテル側の回答は安倍首相のこれまでの回答を完全に否定している」と指摘。安倍首相が「一般論」と答弁したことについて、「一般論というが、辻元議員の質問は『2013年以降の7年間のすべてのパーティー・宴席について』の質問であり、『政治家および政治家関連の団体であることから、対応を変えたことはありますか』との質問に『ございません』と回答している。この答弁ではまったく納得できない」と強調しました。

小池氏は「安倍首相の答弁が虚偽であった可能性が強くなり、重大な事態に発展するのではないかと述べました。

クルーズ船内の感染拡大 「政府の対応は大問題」

小池氏は、新型コロナウイルスへの感染が広がっている大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」からの自国民の救出を米国など各国が開始したことについて問われ、「それぞれの国の判断にはコメントしないが、クルーズ船へのこれまでの（日本）政府の対応には、非常に大きな問題があるといわざるを得ない」と指摘しました。

小池氏は、クルーズ船という閉鎖された空間で感染が爆発的に広がる危険性は予測可能だったはずだと強調。「速やかに検査して陰性になった人から順次下船させ、必要な経過観察を行うなどの対応を取っていれば、大量の感染者が発生する事態はなかったのではないかと述べ、自身も船内の乗客から状況を聞き取り、厚生労働省に「下船の措置を急ぎ、乗客には正確な情報を伝えるように」と再三求めてきたことを明らかにしました。

その上で、加藤勝信厚労相が15日の会見で陰性の乗客を19日から下船させる方針を示したのに、乗客に伝えられたのは16日夕方だったことや、乗客有志で結成された「隔離者緊急ネットワーク」が17日に政府に出した要請書も、正しい情報が乗客にすぐに広報されていない実態の改善を求めていることも示し、大変な不安を抱えている乗客に寄り添った迅速で人道的な対応を求めました。

衆院静岡4区補選 浜岡原発廃炉の旗を掲げるしまづさんを野党統一候補に

小池氏は、衆院静岡4区補選（4月14日告示、26日投票予定）への野党統一候補の擁立について問われて、「野党の推薦・公認で現時点で立候補を表明しているのは、日本共産党の、しまづ幸広前衆院議員だけだ」と指摘しました。

同区補選をめぐるのは、立憲民主党が候補者擁立を見送り、国民民主党が別の候補者の推薦を検討していると報道されています。

小池氏は「市民と野党の共闘でたたかうのがわれわれの方針であり、政党間の話し合いは必要だ」と述べました。同時に「大事な争点として、中部電力浜岡原発の『再稼働反対』『廃炉に』という旗をたてるのが、静岡で選挙をたたかううえで不可欠だと考えている。そのことを訴えているのは、しまづさんだけだ」と語りました。

れいわ、首都圏に7人擁立発表 次期衆院選

産経新聞 2020.2.17 16:41

れいわ新選組の山本太郎代表は17日、党本部で記者会見し、

次期衆院選の第1次公認候補のうち東京、千葉、埼玉の3都県の7人を発表した。山本氏は「消費税率5%の旗が立てられるなら野党共闘に参加する。そうでない場合は独自でやる以外ない」と述べ、立憲民主党などが「5%」を共通政策として採用しない限り、野党分裂となっても擁立を貫く方針を強調した。

7人の内訳は元職2人、新人5人で、元職はいずれも旧民主党などで活動歴がある。7選挙区のうち2選挙区では立民、国民の現職と競合する。

れいわは今回の7人を含む13人を第1次公認候補と位置付けており、残る6人は順次、各選挙区で記者会見して発表するという。内訳は北海道、近畿、中国、九州が各1人、東海が2人で、北海道は2人に増える可能性があるとしている。

山本氏は記者会見で、野党合流の破談に関して「民主党の復活にわくわくする人がどれくらいいるか。50%の投票を捨てた（棄権した）人々をもう一度、投票所に来てもらうことを考えるなら、魅力的で誰もがピンとくる政策を掲げる以外にない」と語り、消費税率5%の意義を強調した。

◇

この日、発表された候補者は以下の通り。

【東京】北村造（2区、新） 辻村千尋（8区、新） 渡辺照子（10区、新） 榎淵万里（22区、元） 【埼玉】田島剛（2区、新）
【千葉】太田和美（8区、元） 三井義文（9区、新）
＝敬称略

しんぶん赤旗 2020年2月19日（水）

改憲よりも疑惑の説明を 東京・有楽町 ウィメンズアクション 総がかり実行委



（写真）安

倍9条改憲反対と声を上げる人たち。訴えるのは倉林明子副委員長＝18日、東京・有楽町駅前

女性の立場から改憲反対の世論を広げようと18日、東京・有楽町駅前で行われました。参加者は「政治を私物化する安倍首相に、憲法をさわる資格はありません」とスピーチ。安倍改憲発議に反対する全国緊急署名を呼びかけました。主催は、総がかり行動実行委員会です。

同アクションは、自民党が憲法9条の支持が高い女性をターゲットに改憲集会を開いていることに対抗して毎月取り組んでいます。

司会を務めた菱山南帆子さんは、安倍首相のうそやごまかしが明らかになっていると述べ、「それでも改憲に執念を燃やしています。『改憲反対』の声をあげ続けましょう」と呼びかけました。

リレートークで全労連副議長の長尾ゆりさんは、「私たちが求

めるのは改憲ではなく、あらゆる疑惑についての説明です。絶対に9条は変えさせません」と語りました。

日本共産党の倉林明子、社民党の福島瑞穂の両参院議員、無所属の柚木道義衆院議員が参加。倉林氏は、改憲のねらいは9条を変えて「戦争ができる国」へ日本を変えることだと強調し、「こんな政治は終わらせないといいません。安倍政権を退陣に追い込み、みんなで新しい政権をつくりましょう」と呼びかけました。

〈あなたは悪くない 性暴力に苦しむ人へ〉 (下) 「被害者」だった自分、もう責めない

東京新聞 2020年2月19日 朝刊

中学1年生だった女性が、10年後の自分へ宛てた手紙。友達はおらず「未来のジブン、信じられないです」と書かれている＝埼玉県内で



散歩道で草花の名前を教えてくれた。夕焼け空の下、帰り道でつないだ手は温かかった。埼玉県のパートの女性(32)は、大好きだった父親との幼い頃の思い出がよぎるたび、胸が苦しくなる。

プツプツと途切れている、父親とのもう一つの思い出。小学四年生くらいだったと思う。風呂の脱衣所で視線を感じるがあった。ベッド脇で寝かしつけてくれていた時、無理やり腕にキスされた。

もうひとつ、ぼんやりと脳裏にあるのは、ある日の風呂上がり。裸でリビングに立っている私。性器の中に、父親の指が入ってきた。抵抗したのか記憶がなく「どうして逃げなかったんだろう」という無力感が残っている。

父親と一緒に風呂に入るのはやめた。それから、体を触られることはなくなった。

六年生の時に読んだ漫画で、親からの性的行為は「虐待」だと知った。「誰かに知られたら、離婚してお母さんが一人になっちゃう」。大学で一人暮らしをするまで持ちこたえよう、と言いつけさせた。

女性らしさをなくそうと、髪を短くしてズボンをはいた。飼い猫をぶったり、万引をしたこともある。あんなことをされたのに、性欲を感じる自分が恥ずかしくて、中学と高校では、教室でいつも一人。所属していた合唱部も人間関係がこじれ、うまく声が出せなかった。帰り道、心の中で草木に話し掛けることが癒やしかった。

父親への唯一の抵抗は、口を利かないこと。母親に気づいてほしかったんだと思う。でも、「なんで話さないの」と怒られ、父親を避ける自分を責めた。

大学でようやく実家を離れ、カウンセリングへ。「お父さんは悪くない」と擁護する言葉ばかり出てきてしまい、まずは怒りを吐き出すことを勧められた。されたことを思い出し、殴り書きしたノートを見つけた母親は「本当にお父さんがそんなことしたの?」と信じていないようだった。父親は「おまえの捏造(ねつぞう)だ」と声を荒らげた。

何度死んでしまいたいと思ったか。

初めてのセラピーから十年。今では、心の中にいる、父親を憎む自分も大好きだった頃の自分も、両方いいと思えるようになってきた。大好きだった歌のレッスンも始めた。「内臓がどこにあるかも分からない」ような、生きた心地がしなかった体から、声を届け、一緒にレッスンを受けている人たちが笑顔で見守ってくれる。「人の視線ってこんなにも優しいんだ」と知った。

今、苦しんでいる人に届けたい。「子どもの頃は、ただただ自分を責めていたけれど、いつか『被害者』を脱ぎ捨て、人生を取り戻せる日がきってくる」(この連載は浅野有紀、飯田樹与が担当しました)

◆打ち明けにくい性的虐待

全国の児童相談所が二〇一八年度に対応した性的虐待は約千七百件で虐待全体の1%にとどまる。日本子ども虐待防止学会理事長の奥山真紀子医師は「けがが目に見える虐待と違い、子どもは自分が何をされたか分からず、信じてもらえるか不安で、被害を打ち明けにくい」と指摘する。

自傷や過食など衝動的に危険を求めたり、他人の性器を触りたがったり、何らかのSOSサインを出していることが多いという。被害を打ち明けても「やっぱりなかった」と不安で揺らぐこともある。不審に思った時は、それ以上追及せず、「児童相談所など専門家と相談してほしい」と話している。

〈あなたは悪くない 性暴力に苦しむ人へ〉 (中) 我慢すること終わりに

東京新聞 2020年2月17日 朝刊

「自分の人生の一步でもプラスになれば」とデモに参加した女性＝埼玉県内で



埼玉県の古びた2DKのアパート。インフルエンザで寝込んでいた無職女性(41)は、胸をまさぐられて目を覚ました。同居中の婚約者(40)がそのまま体の中に入ってきた。「早く終われ」。引き戸の向こうで眠る子どもたちを起こさないよう、声を押し殺した。

数年前の「日常」だった。

「しつけのための暴力は愛情だ」という両親の元で育ったせいか、付き合うのは支配的な男性ばかり。最初の結婚後、二十四歳

で長男を出産し離婚。三十二歳の時に別の男性との間に次男をもうけた。長男がその男性から暴力を振るわれ、別れた。

婚約者とは二〇一五年に友人の紹介で知り合った。兄弟三人とも父親が違う家庭で育ったといい、子どもたちに「おまえの気持ち分かるよ」と語り掛け、味方になってくれた。「大人を信じない」と言っていた長男が懐いたことで、半年の交際後、結婚も視野に同居を始めた。

楽しかったのもつかの間、気がつくやうに婚約者との間に主従関係ができていた。「俺が食わせてやってるんだから、言うことを聞け」。スマートフォンの通話履歴やメールを毎日チェックされ、友人と会う時はついてきた。

うつ病の薬を断つため、服用せずに一日中寝込んだ三カ月間、毎日服を脱がされた。抵抗すると、頭をつかんで服を破かれ、物音に気づいた子どもが引き戸から顔を出した。「あんたたちは部屋に入ってなさい」。満足すると、決まって優しくなる。「大丈夫?」「大好きだよ」。抵抗しても無駄だと思った。

子どもたちに見せる顔は違った。面倒見がよく、出会った頃と変わらない、優しい人。「私さえ我慢すればいい」と言い聞かせた。

一六年三月に婚約者の子を死産した。弱った体を顧みず求められ、血の付いたシーツを洗った。言葉の暴力もエスカレート。「他の男の子どもを産めて、なぜ俺の子は産めないんだ」

我慢の限界を超えていた。別れ話を切り出して、数カ月後に婚約者は家を出た。一年の同居生活が終わる頃には、フラッシュバックに全身の痛み、不眠症を抱える体に戻っていた。

薬漬けで寝てばかりの生活から抜け出したかった昨年十二月、さいたま市内でフラワーデモがあることを知った。何か始めないと前に進めない気がした。

デモに参加するため自宅の最寄り駅に着くと、足がすくんで電車を二本見送った。人前で話すことで、どれだけ心と体に跳ね返ってくるか想像できる。それでも声を上げる女性たちに続いた。「性暴力を許すのが、女の度量だと思っていた。それは違った。我慢すればいいという教育は、私で終わりにしたい」

マイクを置き、うつむいて座り込むと、女性が一人駆け寄ってきた。差し出された一輪の花。女性は「ありがとう」と泣いていた。

◆配偶者・恋人でも性的同意必要

内閣府の二〇一七年度調査では、二十人に一人が無理やり性交されたことがある。加害者との関係は、配偶者と恋人がそれぞれ23・8%と最多だった。

ドメスティックバイオレンス(DV)被害者支援のNPO法人レジリエンス(東京都渋谷区)の中島幸子代表(56)は「パートナーとの望まぬ性交は、愛情なのか暴力か分からず混乱が生じる。周囲に相談しても『夫婦なんだから』と言われ、無力感に陥る人は少なくない」と話す。「恋人が部屋にあげてくれた」「妻は嫌と言わない」だけでは性的同意があることにはならない。パートナーであっても「お互いに心からの同意が必要」と指摘する。

<あなたは悪くない 性暴力に苦しむ人へ> (上) 勇気の声
一人じゃないよ

東京新聞 2020年2月16日 朝刊

父親やその同僚と行った旅行の写真。イチゴ狩りを楽しむ様子の少女はこの夜、被害に遭った



風呂場や洗面台で、顔を下に向き続けていると気分が悪くなるのが不思議だった。「秘密だよ」という言葉を聞くと、なぜか喉が詰まったように苦しくなった。原因が三十年以上前のトラウマ(心的外傷)だったなんて。関東地方在住の女性(37)が、それに気付いたのは、父親の同僚から性暴力を受けた記憶がよみがえった二〇一八年秋のことだ。

真っ赤なジャンパーに青いズボン。おかつぱ頭の少女がイチゴ畑を背にあどけない笑顔に向けた一枚の写真。父親とその同僚六人と出掛けた旅行の一コマだ。女性は当時三歳。その晩、酒に酔った父親は同僚に娘を風呂に入れてくれるよう頼んだ。手を挙げたのは四十歳前後の男。「嫌だな」。覚えているのは、そう思いながら服を脱がされるシーンまでだ。

記憶のふたは閉じられたまま、十五~二十八歳は拒食症と過食症に苦しんだ。体重が三五キロまで落ち、生理が止まったこともある。短大生時代には、七〇キロ超に太った姿を見られたくなくて退学し、管理栄養士になる夢を断念した。それでも、摂食障害の体験者から話を聞いて「自分も回復できる」と信じて克服した。三十二歳で結婚。順調かと思われたその三年後、「好きな人ができた」と夫から別れを告げられた。裏切られたショックが、三十数年前の記憶を呼び覚ました。

あのとき男と風呂場で二人きりだった。体をなでられ、「気持ちいいか?」という問いに首を横に振ると、男は鬼の形相に。頭をつかまれ、湯に何度も沈められた。翌日、二人きりになっては「絶対に言うなよ。言ったら殺す」と脅された。記憶がフラッシュバックして過呼吸やパニックの発作に陥った。

昨年からの性暴力の被害に遭った人による自助グループに参加している。今思えば、摂食障害も、性暴力の経験が裏側にあったのだろう。長い間苦しんできたが、体験を仲間と語り合うことで「恐怖心や苦しみを手放していつている」ような感覚になる。

昨年三月に性暴力事件の無罪判決が相次ぐと、被害者に寄り添う声を上げようと人々が花を持って集まり、フラワーデモが始まった。デモは全国に広がり、同十二月十一日には、女性の地元で初めて開催された。

顔を隠すようにマスクをして出掛けた。輪になって立ち、体験を語り、聴き合う参加者たち。話すつもりはなかったが、優しい雰囲気には押され、マイクを握った。「似たような人がいたら『一人じゃない』と思ってもらいたかったから」。傷痕は消えない。でも、同じように苦しむ人のためになればと、声を上げた。

◇ ◇

昨年四月に始まったフラワーデモには、性被害に苦しむ女性たちが参加している。勇気を振り絞って語る言葉が、別の被害者を

救う。「今度は自分が」。女性たちはバトンをつなぎ、性暴力の根絶を願う。三月八日は国際女性デー。女性たちは全都道府県でのフラワーデモ開催を目指す。（この連載は浅野有紀、飯田樹与が担当します）

◆被害者の半数PTSD 二次被害のケースも

精神科医としてトラウマ（心的外傷）のケアに当たっている小西聖子・武蔵野大教授によると、性暴力の被害に遭った人の半数近くは心的外傷後ストレス障害（PTSD）を発症している。被害体験を思い出せないなどの「回避症状」も多いという。被害者は自己評価が低かったり、人に「ノー」と言えずに身を守る力が弱くなり、いじめや再被害など二次的被害に遭うケースもある。

「大事なことは、独りぼっちにしないこと、ならないこと」。小西教授は信頼できる人や、全国にある性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターへの相談を勧めている。